



福貿ニュース

福岡貿易会情報誌



福岡貿易会 令和5年度通常総会開催

令和5年6月5日（月）、ホテルニューオータニ博多「芙蓉の間」にて、福岡貿易会第58回通常総会を開催しました。過去3回は新型コロナウイルス感染症の流行のため、様々な制約の中で開催されてきましたが、今回は4年振りに平常に戻って開催することができました。

おかげさまで、委任状を含め総勢200名の方々にご参加いただき、定款に定める定足数を満たして総会が無事成立いたしました。ご参加の皆さまに対し、心より感謝申し上げます。

総会では、令和4年度の事業報告及び収支決算報告、並びに任期満了に伴う役員を選任について審議が行われ、全てご承認いただきましたことをご報告いたします。また報告事項としまして、令和5年度の事業計画及び収支予算書、並びに入会会員数につきまして、事務局よりご説明いたしました。途中、総会にて選任された理事・監事による臨時理事会が開催され、会長、副会長及び専務理事が下表のとおり決定しました。

◆福岡貿易会 会長・副会長 令和5年度新体制

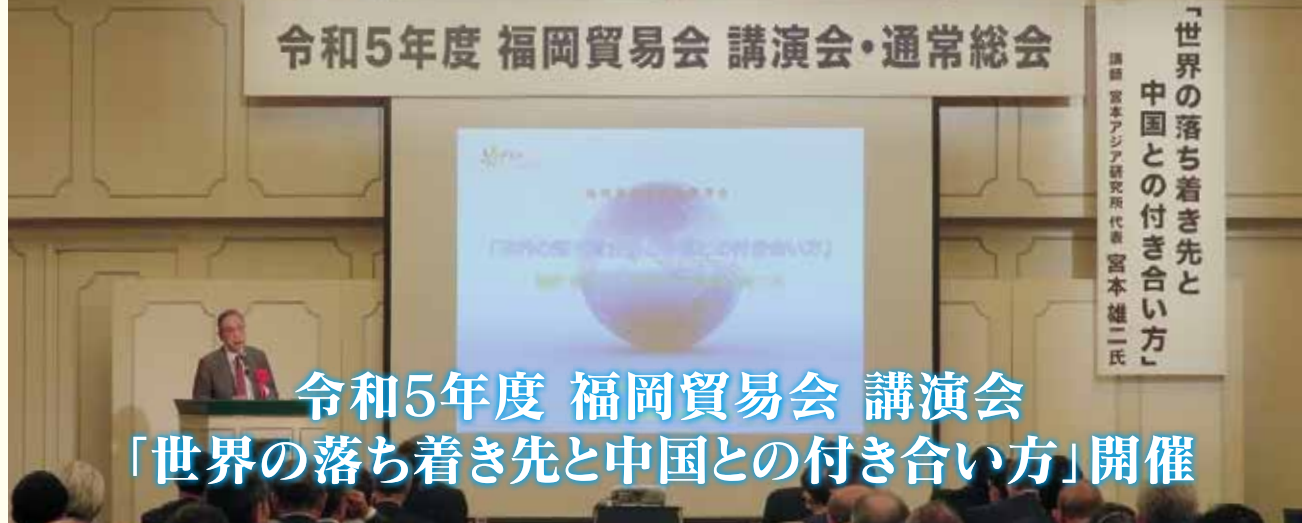
会長	(株)正興電機製作所	代表取締役会長	つちや 土屋 直知
副会長	三井物産(株)九州支社	理事九州支社長	なかむら 中村 隆三
副会長	本多機工(株)	代表取締役社長	りゅうぞう 龍造寺 健介
副会長	津田ホールディングス(株)	代表取締役社長	つだ 津田 鶴太郎
専務理事	(公社)福岡貿易会	専務理事	ひらつか 平塚 伸也

また、総会に引き続き、会員交流会を開催いたしました。こちらもコロナ禍の制約がなくなったことから、久しぶりに立食形式としました。

講演会講師の宮本様、福岡市の中村副市長をはじめとする多くのご来賓にもご出席いただくことができ、大変にぎわいとなりました。会員の皆さまが安心して一堂に会して交流を深めることのできる機会をご提供できたのではないかと、事務局一同、喜んでおります。

今後とも会員の皆さまが互いに集える交流の機会を創出してまいりたいと存じますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。





令和5年度 福岡貿易会 講演会 「世界の落ち着き先と中国との付き合い方」開催

6月5日（月）の「福岡貿易会第58回通常総会」に先立ち、ホテルニューオータニ博多「芙蓉の間」において、講演会「世界の落ち着き先と中国との付き合い方」を開催しました。新型コロナウイルス等の感染症による行動制限もなくなり、総勢110名もの方々にご参加いただきました。講師の宮本様には東京から空路はるばるご来福いただきました。

元駐中国日本大使としてのご経験を踏まえながら、日米中3カ国の外交関係を中心に、今後の世界情勢の見通しや日本が取るべき指針など、大変含蓄に富むお話をお伺いすることができました。ご講演いただきました宮本様、及びご参加いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。



《講師》

宮本アジア研究所
代表 宮本 雄二 氏



講演会開催風景



令和5年5月29日（月）に、当会初の試みとして、中国語限定の福貿ビジネスラボを開催しました。元々、福貿ビジネスラボは会員同士の小規模勉強会として定期的に行っていますが、今回はこれを、講師のみならず出席者も中国語限定で日本語禁止としました。非常にハイレベルなハードル設定にもかかわらず、講師を含め総勢15名の方々にご参加いただくことができました。

講師には、3月まで広州に駐在していた福岡市の奥田氏をお招きし、一番ホットな広州情報を、もちろん中国語でお話いただきました。またご参加の皆様も、緊張がほぐれてくるにつれ、ご意見やご質問、情報提供など、こちらも中国語で話されていました。

奥田氏の講演に引き続いて参加者によるネットワーキングへと移りました。初対面同士のご挨拶や名刺交換など、皆様の交流拡大のお役に立てましたなら、事務局一同、幸いに存じます。

② 今後は英語限定のラボ等も開催いたしますので、奮ってご参加いただきますようお願いします。



「ベトナムビジネスミッション2023」報告

福岡貿易会 事務局長 瀧上 誠司
業務課長 奈木野 広之

福岡貿易会では、年度明けすぐの4月10日（月）から15日（土）まで4泊6日の行程で、ベトナムへの小規模経済視察団を派遣しました。今回の視察団では、製造業向けのAコースと食品業向けBコースとに分かれての視察としました。

ASEANの中で存在感を高めるベトナムの発展ぶりとエネルギーの高まりを体感してきましたので、以下のとおりの報告いたします。

は現地生産品の約25円から日本直輸入品の約200円超まで、数多くの種類が販売されていました。またフルーツが安く、メロンのスムージーは130円ほどで売られていました。



4月10日（月）【1日目】



出発前、福岡空港にて

朝8時、福岡空港国際線ターミナルに、現地参加2名を除く参加者11名全員が勢ぞろいしました。結団式を行い、今回団長をお引き受けいただいた(株)西研グラフィックスの小池常務よりご挨拶いただきました。

出国手続きの後、福岡発ホーチミン行VN351便にて定刻通り出発しました。

4月11日（火）【2日目】

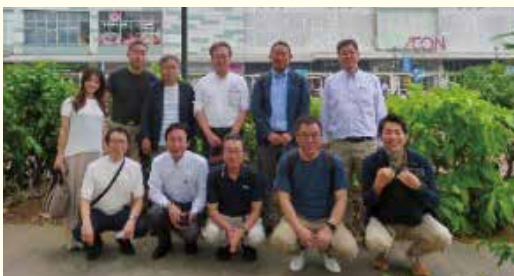
●Sufex Trading社（Aコース）



同社は工業団地の代理店業としてスタート。その後、レンタカー事業やメディア事業にも取り組んでいます。工業団地代理店として仲介実績が多いために比較的安く紹介できることが強みで、投資コンサルティングや現地工業団地のアポ取りの無料サービスもあるとのこと。

レンタル工場は3～5年契約が多く、その後、自社工場建設か契約更新かの判断となります。ホーチミンはレンタル価格が上昇しており、人件費（基本給）が年8～10%上昇していることもその要因の一つ。

●イオンモール タンフーセラドン（AB共通）



大きな遅延もなく、無事にホーチミン市タンソンニャット空港に到着。空港からはバスに乗り、最初の訪問先であるイオンモール タンフーセラドン店へ移動。同店はイオンモールのベトナム1号店として2014年1月にオープンし、敷地面積約70,000㎡、延べ床面積約116,000㎡、専門店200店舗以上の規模を誇り、ホーチミン市内最大級のフードコートを提供しています。

1Fのスーパーマーケットエリアでは、現地の小売の実態を見て回りました。昨年開催した福貿グローバル塾でも紹介されていましたが、インスタント麺

●FamilyMartスカイガーデン店（AB共通）



FamilyMartスカイガーデン店



店内陳列の様子

2009年12月に日本発祥コンビニとしてベトナムに初出店した店舗。入居しているスカイガーデンが、日系合弁会社による日本人駐在員向けの賃貸マンションということもあり、その地上階にある同店は日本人向けの品揃えに強みを持っています。

ベトナムではまず見かけないカットフルーツも、日本同様に透明カップに入って冷蔵棚で販売されていました。日本国外のファミリーマートの中で、一時期は売上1位となった店舗なのだそうです。

●Bach Hoa Xanh (AB共通)



地場電子機器小売業の子会社として2015年に開業した現地資本のスーパー。広い売場面積と豊富で新鮮な食材が特徴で、南部ではNo.1スーパーチェーンとのこと。生鮮食品の種類が豊富で、価格もイオンモールやコンビニに比べ安く、地元の人も多く買いに来ていました。

ベトナムでは野菜にしろ魚にしろ、切ってパッキングした状態ではなく、原型のままで売られています。鮮度を目で見て確認した後で切り身などに加工してもらうということで、冷凍ですら新鮮ではないとみなされてしまい売れないのだそうです。

●Ba Chieu市場 (AB共通)



観光地としても有名なBen Than市場と比べ、地元の人々の利用も多い伝統的市場。現地ガイドによると、このBa Chieu市場はベトナム国内産が多いが、Ben Than市場は中国産も多いとのこと。

果物の他にも生肉が常温でつるし売りされており、魚の干物も売られていました。

●Logitem Vietnam社 (AB共通)



1994年に日系物流企業として初めてベトナムへ進出し、日系企業としては最大規模の物流設備と国内貨物取扱量を誇ります。倉庫の設計から、建設、冷却設備まで、ハードとソフトのすべてを日本企業が主導するオールジャパン体制で運営されています。

同社の社員は、トラック運転手が南北で300人、ハイヤー事業も南北で600人ほどいるため、合わせて900人ほどの人員になるとのこと。これは日本ロジテムより多いのだそうです。

●Stories Japan Shop (Bコース)



Stories Japan Shop入口

Stories Japan Shop店内の様子

FamilyMartのベトナム展開成功の立役者であり、今回のBコースの案内役をお願いした菊川昌彦氏が設立した店舗。日本製品のアンテナショップであると同時に、バックヤードでは刺身デリバリーサービス「Sakura Saku」を運営しており、店舗裏で店員が調理して宅配しているとのこと。

店内商品は日本で買うよりもやや高いかと感じましたが、周辺には日本人も多く居住しており、よく買いに来るのだそうです。

4月12日 (水) 【3日目】

●カットライ港 (Aコース)



カットライ港にて

港湾管理公社の所長と

19世紀後半のフランス統治下に整備され、米やコーヒーの輸出港として発展。2021年の世界港湾別コンテナ取扱個数ランキングでは22位と、東京港の41位を大きく上回ります。

ベトナムは国土面積の割に海沿いの港が少なく、カットライ港は河川を利用したフィーダーとしての役割もあるとのこと。工業団地からも近いため利便性が高く、システム導入によって従来よりも効率的なコンテナ取扱が可能となったとのこと。

●Sankyu Saigon Logistics Center (Aコース)



2015年に建設され、敷地面積30,510㎡、倉庫面積20,800㎡の業容を誇り、ベトナム南部における日系企業最大の物流センター。保税倉庫を備え、検品・仕分けなどの流通加工にも対応可能とのこと。

従業員数は倉庫42名、輸出15名の合計57名。

●Kuken Industries Vietnam (Aコース)



当会会員でもある空研工業(株)の海外初の独資現地法人で、2020年6月に設立。ASEANを主とする海外向けの冷却塔の生産・デリバリーの拠点となっています。製品の品質基準は日本国内と同等のレベルを確保しており、ベトナム国内やASEAN地域からの部材部品の調達機能も保有しているとのことで、コロナ前までは10億円近く輸出していたとのこと。工場スペースは約2,300㎡で、1日にコンテナ1本分ほど生産しているそうです。

●Long Duc工業団地 (Aコース)

双日、大和ハウス工業、神鋼環境ソリューション、ドナフード(国営食糧公社)により開発され2012年に開業、総開発面積は270haに及びます。常勤の日本人スタッフによるサポートが充実しています。

コロナ後に日本企業の視察が増えたそうで、チャイナプラスワンや中国からのシフト先として注目されています。製造業のベトナムシフトで、サプライヤーもベトナムにシフトしてきているとのこと。

●Tayca (Vietnam) (Aコース)

日本法人は1919年(大正8年)創立の化学工業製品の研究・製造・販売会社で、2014年に界面活性剤製造のため、ロンドウック工業団地に工場を設立。

社員は38名で売上げは40億円。人件費は生産品の1%程度だそうで、輸送や設備代が高いとのこと。また、原材料はほとんど輸入に依存しているとのこと。

●FamilyMart (Vietnam) 本部での試食会 (Bコース)

本部ビルの一室で「壁打ち試食会」と題し、同社バイヤー4名による今回参加各社の持ち込み商品の試食会を実施しました。試食会には、かき氷、水出し玉露、燻製パック、及び即席ラーメンを提供しました。

かき氷と水出し玉露はバイヤー側の反応も良好で、特にかき氷の食感に驚いていました。燻製パックはサケ、カキ、サバを提供。バイヤー側に最も評判が良かったのはサケでした。味はベトナム人にも受け入れてもらえそうで、低温状態での物流が今後のカギとなりそうです。

即席ラーメンは日本で販売しているものを現場で調理し、小分けして試食してもらいました。ベトナム人にとってはやや「しょっぱい」らしく、ベトナム人は「辛い」のは好きで「しょっぱい」のは苦手なのだそうです。豚骨スープは現地でも広く認知されており総じて好評でした。



「壁打ち試食会」の様子

4月13日(木)【4日目】

●エースコック工場 (Aコース)

1995年に即席めんを生産・販売を開始。エースコック



クベトナム従業員6,267名のうち、日本からの出向者はわずか21名で、ベトナム国内に全7拠点11工場があります。

現地での即席めんブランドである「ハオハオ(Hao Hao)」が大ヒットしており、ベトナム即席めんマーケットでNo.1シェアを誇っています。今や日本よりベトナムの売上の方が大きいのだそうです。

進出当時1995年～2000年までは赤字だったそうですが、2000年から「ハオハオ(Hao Hao)」の発売を開始、ベトナムの発展に合わせて全国区に工場を展開したことが成功の秘訣だったそうで、代理店制を設けたことで全国展開がスムーズに実現したとのこと。

●ベトナム国際カフェショー (Bコース)



ベトナム国際カフェショー

国内No.1コーヒチェーン店幹部と

東南アジア最大規模のコーヒートレードショーで、17カ国から約200社が出展する大規模展示会です。ベトナムコーヒ業界のサプライチェーンが集結しており、コーヒ、茶、デザートから原材料、設備機械、フランチャイズに至るまで、幅広いカテゴリーで出展されていました。

会場の広さはマリンメッセ福岡A館ほどで、全てを見て回るのに数時間はかかる規模でした。開催初日の朝一番で入場しましたが、来訪者はすでにかなり多く、また国籍も多種多様だったように見受けました。

4月14日(金)・15日(土)【最終日】

●九州プロモーションセンター (AB共通)



九州の情報発信拠点として、九州経済連合会の肝煎りで2020年11月にオープン。レンタルスペースやシェアオフィス、コワーキングスペースの提供がメインですが、それらに付随して翻訳や通訳手配、登記等手続代行、企業設立のサポート、弁護士紹介も可能とのこと。予約なしの飛び込み利用もOKだそうです。

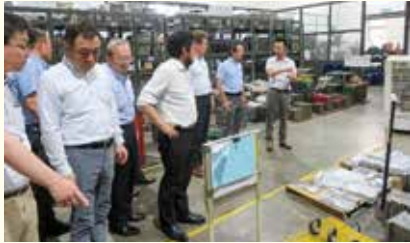
●明倫国際法律事務所 ハノイ (AB共通)



当会会員である明倫国際法律事務所のハノイ拠点で、日本人弁護士3名、日本語可能なベトナム人弁護士3名が所属。ベトナムの実情に即したソリューションの提供が特色であり、最近、ベトナム中部のダナンにも新オフィスを開設したとのこと。

参加者からは現地特有の商慣習とその対処法についての質問があり、弁護士から率直かつ実務的なアドバイスを受けていました。

●CNC Tech Thang Long (AB共通)



2008年に小規模なCAMプログラミング事業からスタートしたベトナムローカルのメーカーであり、現在は金型製作、樹脂成型が専門。販売先は日系企業が60%を占め、ベトナム国内向けを上回っているとのこと。

今後、日本への進出も考えているそうで、場所は地理的な中心地であると共に顧客がいる三重県にも近い名古屋周辺を検討中。

ここThang Long工場は2021年5月に稼働開始したばかりで、設備も最新のものを多数取り揃えていました。

●Tam Dao Honeco Bee (AB共通)



ハノイ郊外の20,000㎡の敷地に養蜂場、加工工場、ショップの3つの施設を持っているそうですが、訪問当日は残念ながら雨のため養蜂場の見学はできませんでした。

設立は2002年で、伝統的製品である蜂蜜に技術力で高付加価値を付けて製造販売しています。養蜂から製造、販売まで一貫して手掛けており、ローヤルゼリーやウコン抽出物のクルクミンと組み合わせた独自開発商品を提供していますが、日本との取引実績はまだなく、チャンスがあればぜひ日本へも輸出したいと話していました。

●Nakama Global Vietnam (AB共通)



輸入和菓子のサンプル

当会会員の(株)中間築炉の海外現法として2021年4月に開業。本業の築炉業の他、人材紹介、食品卸、販売、小売の現地ライセンスを取得しており、「それ、ベトナムにあったらいいな」を届ける総合商社を目指しています。

この夏に和菓子ショップ「Global Sweetsハノイ店」のオープンを計画中とのことで、北九州の和菓子屋から運んだというサンプルを店舗予定地で試食させていただきました。

随行所感

(1) Aコース随行 奈木野 (福岡貿易会 業務課長)



南と北の違いを肌で感じる貴重な視察でした。南部のホーチミンは飛行機を降りた時から汗をかき、ハノイは少し肌寒く感じました。

現地視察では港や倉庫で物流を、工業団地や法律事務所での現地事情を、工場視察で人材活用の大変さや現地企業との連携の厳しさ等様々なお話を伺いました。

今回の視察を通じ、参加者の皆様が得た経験や人との繋がりなど、一つでも今後のビジネスに繋がることを願っています。

(2) Bコース随行 淵上 (福岡貿易会 事務局長)



今回、食品系のBコースに随行しましたが、非常に充実した旅程だったと、参加者からお褒めの言葉を頂戴しました。

ホーチミン市での案内役である菊川氏からは、皆様それぞれ個別に貴重なアドバイスを受けておられました。参加者の中には、バイヤーとすでに具体的な商談に入った方や、来年の展示会への出展を検討されている方、試食会や市中店舗での食べ歩きでベトナム人に受け入れられる自信を持たれた方もいらっしゃいました。総じて、皆さま何かしら得るものがありだったようにお見受けしました。

今回のミッションが、参加者皆様の今後のビジネスに結びつきますことを切に願う次第です。

令和5年度福岡貿易会ベトナムビジネスミッション参加企業

社名 (五十音順)	
九州製氷 (株)	双日九州 (株)
九冷興産 (株)	西福製茶 (株)
(株) シーブリッジ	福岡中央魚市場 (株)
西研グラフィックス (株)	(株) マルタイ
西研トレーディング (株)	(公社) 福岡貿易会
(株) 正興電機製作所	

FFTAサイバーセキュリティ研究会 活動報告

令和4年度の活動実績と今年度の活動計画について

改めましてのご挨拶となります。FFTAサイバーセキュリティ研究会の事務局を担当しております三井物産セキュアディレクション株式会社の永野英世と申します。今回は令和4年度の活動実績と今年度の活動計画を「福賀ニュース」に寄稿させていただきます。

本研究会は経済産業省の令和2年度中小企業サイバーセキュリティ対策促進事業（九州における地域SECURITY形成促進事業）での2カ年に及ぶ活動成果を背景に昨年7月に発足、九州大学 情報基盤研究開発センター 情報システムセキュリティ研究部門

小出洋教授、福岡県警察サイバー犯罪対策課、佐賀県警察サイバー犯罪対策課をオブザーバーに、サイバーセキュリティ業界で著名な株式会社FFRIセキュリティ社長室長 前田典彦氏、株式会社セキュアサイクル代表取締役 服部祐一氏、三井物産セキュアディレクション株式会社執行役員 関原優氏を有識者にお迎えして、福岡貿易会会員の皆様および関連する地域の皆様への貢献を目的に「体験の共有」「人材交流」「情報の共有」を中心に活動しており、「サイバーセキュリティに関する施策の普及」、「自律的・継続的活動」、「人材育成」を推進しております。

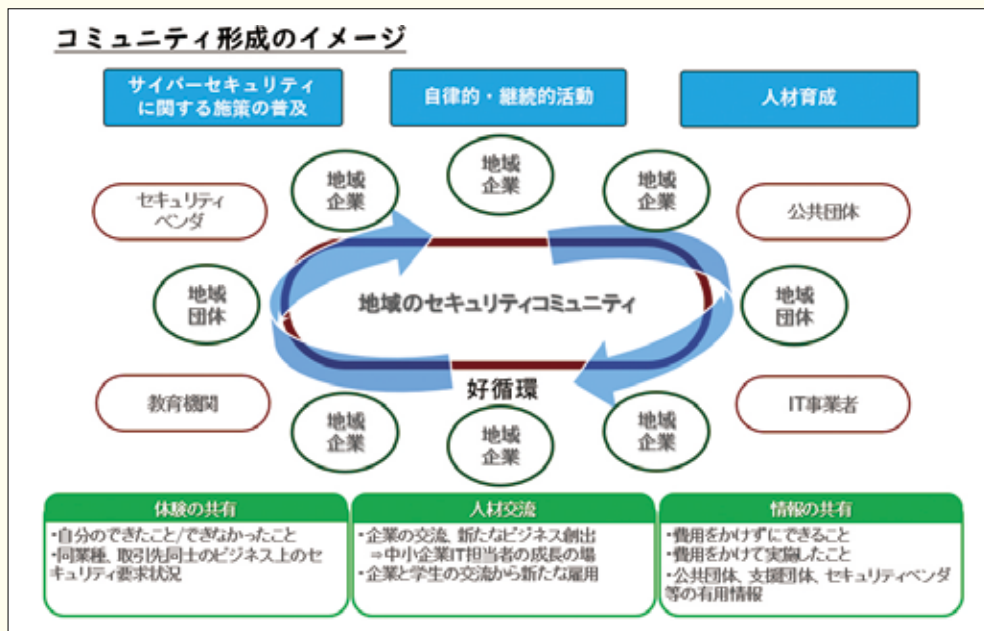


図1) 本研究会の形成イメージ

参考1) 経済産業省 地域SECURITY (セキュリティ・コミュニティ) サイト
<https://www.meti.go.jp/policy/netsecurity/security.html#practice>

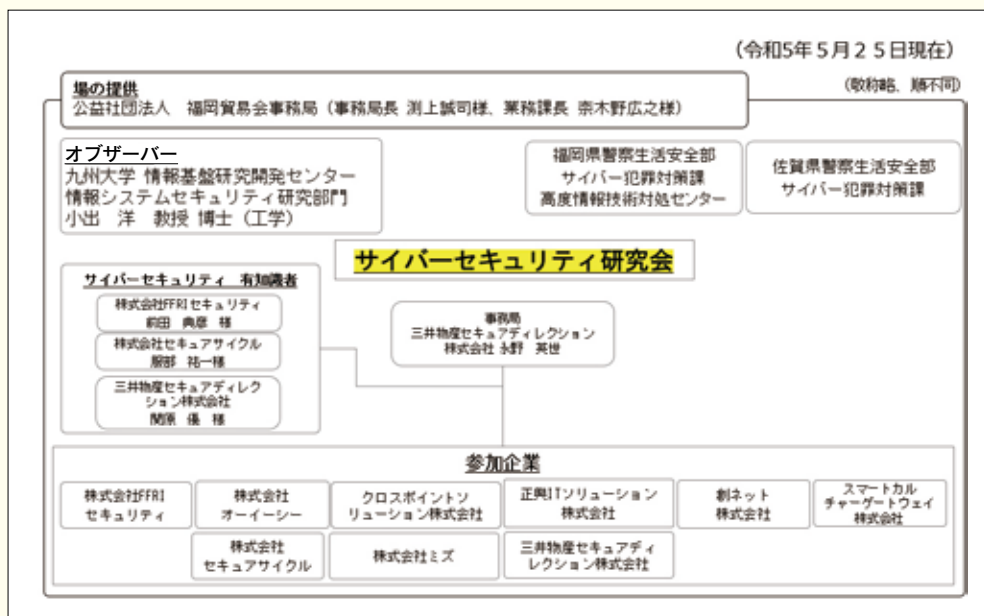


図2) FFТАサイバーセキュリティ研究会 体制図

1. 令和4年度の活動成果ご報告

昨年度は2カ月に1回のペースで計5回の検討会をオンラインで開催、各回15名前後の方にご参加いただき活発なご意見を頂きました。当初は主催者側の視点、“Seeds”に比較的時間を費やすことを想定しておりましたが、関係者の皆様の手厚いご支援・ご協力により“Needs”の活動につきましても、ワークショップ2回、会員限定勉強会交流会（福貿ビジネスラボ）1回、サイバーセキュリティセミナー1回と計4回のイベントを無事に開催することが出来、お陰様で合計164名と多くの方にご参加いただくことが出来ました。

ご参加者から好評のお声を頂いておりますので、一部ご紹介します。

【セミナー参加者のお声（アンケート集計結果より一部抜粋）】

- 大学、県警、企業が協力しており、素晴らしい取組と感じた。
(サイバーセキュリティセミナー)
- 全体的に非常に分かりやすかった印象です。警察の方も参加してあって、一般の人でも聞きやすく相談先も分かりやすいなと好印象でした。
(サイバーセキュリティセミナー)
- このテーマ（ECサイト）は普遍的に重要と認識、毎年開催すべきではないか。
(ECサイトワークショップ)
- サイバーセキュリティ業界での活動が見えて大変勉強になった。
(ハッカーの祭典「Black Hat USA」参加体験記)
- こういった活動があることを知らなかった、新鮮でとても面白かった。
(ハッカーの祭典「Black Hat USA」参加体験記)

各回の開催結果・アンケート結果詳細につきましては、FFTAサイバーセキュリティ研究会でまとめて報告、今後の活動に活かして参ります。

またセミナー開催に関連してこれからの未来を背負う若い方に登壇の機会や企画に参加いただく機会を設け、新しい体験と経験を積むことができる「交流の場」「人材育成の場」としても有効にご活用いただいております。

セキュリティ製品についても本研究会の活動を通して様々なご意見を頂くことが出来、その御意見を三井物産セキュアディレクション株式会社が開発元のセキュリティ製品「MGSP (MBSD Global Security Platform)」に反映し、エンタープライズ企業のみならず中小企業向け製品としても提供を開始。さらにサイバーセキュリティお助け隊サービスの認定を昨年10月に取得し、IT導入補助金制度を活用できるサービスとして皆様へお届け出来ることになりました。

この製品はセキュリティ対策機能のみならずサイバー保険や24時間365日の運用がセットになっており、中小企業の皆様にもPC端末1台当たり24,000円/年～と安価に安心してお使いいただけるものとなっております。IT導入補助金活用でのご購入をご希望の場合には、創ネット株式会社様がIT導入補助金支援企業者登録済ですので、そちらからご購入可能です。

今後ご要望によっては貿易会会員の皆様向けにキャンペーン企画も提供可能です。ご興味ございましたら貿易会事務局もしくはFFTAサイバーセキュリティ研究会迄お問い合わせください。



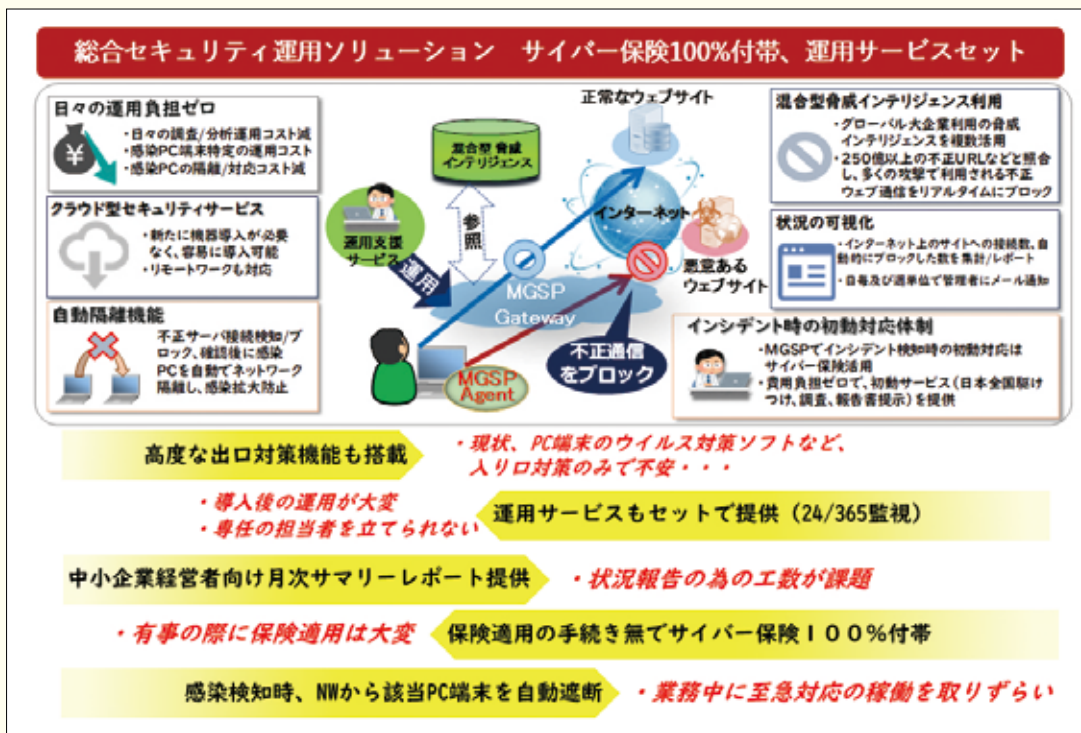


図4) 中小企業向け総合セキュリティ運用ソリューション MGSP

参考2) IPA サイバーセキュリティ
お助け隊サービス
ユーザー向けサイト



<https://www.ipa.go.jp/security/otasuketai-pr/>

参考3) セキュリティ対策推進枠について | IT導入補助金2023 (it-hojo.jp)

<https://www.it-hojo.jp/security/>

2. 令和5年度の活動概要のご紹介

今年度は皆様が望まれる“Needs”を中心に、さらに積極的に活動を進めるべく軸足を向け計画的にスケジュールしております。図5) 年間スケジュール(概要)をご参照ください。

活動内容は大きく定型と企画(イベント)に分かれております。図6) 定型活動と企画(イベント)をご参照ください。

(1) 定型活動(概要)

① 定例会の開催(2カ月に1回開催)

全6回の定例会開催予定です。

【令和5年】4回

第8回 FFTA サイバーセキュリティ研究会	定例会
オンライン開催 5/23 (火) 16:00-17:00	開催済
第9回 FFTA サイバーセキュリティ研究会	定例会
オンライン開催 7/6 (木) 16:00-17:00	
第10回 FFTA サイバーセキュリティ研究会	定例会
オンライン開催 9/14 (木) 16:00-17:00	
第11回 FFTA サイバーセキュリティ研究会	定例会
オンライン開催 11/16 (木) 16:00-17:00	

項目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(1) 研究会活動報告 (オンライン)		▲		▲		▲		▲		▲	
(2) メルマガ配信 (研究会コラム)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
(3) メルマガ配信 (福岡県警からのお知らせ)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
(4) セミナー (サイバーセキュリティ月間)										▲	
(5) セミナー (企業警察(連携)を体験)											▲
(6) お問い合わせ窓口	→										
(7) 会員限定勉強会交流会 (福岡県警主催) 第5回セキュリティ			▲								
(8) 会員限定勉強会交流会 (福岡県警主催) 第6回研修会						▲					
(9) サイバー保険関連											
(10) 中小企業向け (モデルケースの紹介)	→										
(11) 中小企業向け (ロードマップ/インフラリテラシー)	→										
(12) 他団体との連携会 (ITセキュリティ/サイバー/IT)			▲		▲		▲		▲		▲

図5) 年間スケジュール



図6) 定型活動と企画(イベント)

【令和6年】2回

第12回 FFTA サイバーセキュリティ研究会 定例会
オンライン開催 1/25 (木) 16:00-17:00

第13回 FFTA サイバーセキュリティ研究会 定例会
オンライン開催 3/14 (木) 16:00-17:00

②毎月1回の本研究会メールマガジンの配信：研究会活動や参加企業様のご紹介

全12回の配信を予定、毎月下旬に配信しております。

③毎月1回の福岡県警察からのお知らせメールマガジンの配信

全12回の配信を予定

※緊急性のある場合には号外配信も致します。

④会員の皆様向けお問い合わせ窓口の設置

貿易会会員の皆様向けにサイバーセキュリティに関する相談窓口(e-mail)を設置しました。こちらは無料の範囲にてオブザーバーや有識者の皆様と共に御支援させていただきます。是非、ご活用ください。

●FFTAサイバーセキュリティ研究会 相談窓口
e-mail security@fukuoka-fta.or.jp

(2) 令和5年度のイベント (概要)

昨年度試験的に実施しましたワークショップなどの企画が大変好評で今年度も継続開催となりました。また、研究会に参加いただいている皆様からのご要望を受け新たにロールプレイング演習や中小企業向け最適化モデルの企画を進めることとなりました。

①サイバーセキュリティセミナーの開催 (無料)

今年度で5回目を迎える2月サイバーセキュリティ月間恒例のサイバーセキュリティセミナーを今年度も開催いたします。(2月初旬を予定)

※他1回のセミナー開催を検討中、最大2回の開催を予定しております。

②貿易会会員限定企画 (無料) 福貿ビジネスラボ

●オンラインショップ (ECサイト) 関連、
ワークショップ開催 (予定)

昨年好評だったオンラインショップに関連するセキュリティのことをより深く知っていただくことを目的に、株式会社セキュアサイクル代表取締役 服部様をお迎えしてワークショップを今年も開催いたします。

●開催予定日：7月31日 (月) 18:00- (予定)
●場所：福岡商工会議所ビル 福岡貿易会事務所

●ハッカーの祭典「Black Hat USA」参加体験記 (予定)

こちらでも昨年度開催し好評を得たBlack Hat USA報告会を会員の皆様限定で開催いたします。株式会社FFRIセキュリティ社長室長前田典彦氏をお迎えして世界最大のサイバーセキュリティカンファレンス、「Black Hat USA」の内容をお話しいたします。

●開催予定日：10月30日 (月) 18:00- (予定)
●場所：福岡商工会議所ビル 福岡貿易会事務所

③中小企業向け最適化モデルの検討と発表 (予定)

SOHO、中小企業の皆様向けに無料で使える各セキュリティ対応ツールや運用事例などをまとめた事例集 (仮) を作成中です。

最終的には自己責任にて活用いただくこととなりますが、費用を掛けなくともある程度対応できる内容を目指しており、完成後、無料配布を予定しております。なお、初版はWindowsPC端末版を予定しております。

④中小企業向けロールプレイングシナリオの策定と体験型演習の実施 (予定)

実際にマルウェアに感染した際に対応が分からないと言ったお声や、社内で訓練したいがサイバーセキュリティ関連の有償研修は難しすぎると言ったお声を多方面から頂きました。この背景からSOHO、中小企業の皆様向けに感染時の対応を中心になるべく簡単に分かりやすく社内で訓練として使えるような体験型のシナリオの作成と演習を予定、演習後、シナリオを配布予定です。

今年度も活発に活動を進めて参りますので、是非、ご賛同・ご参加をお待ちしております。引き続き何卒よろしくお願い申し上げます。



《寄稿者》

FFTA サイバーセキュリティ研究会 事務局
三井物産セキュアディレクション株式会社
イノベーション戦略部 シニアコンサルタント
地域戦略推進リード

永野 英世 氏

ガンバってます、会員企業！

(株)ユースフル 様

(株)ユースフル
代表取締役 本 まなみ

■会社設立■

株式会社ユースフルは、2007年に立ち上げた会社です。当時、代表の筆者自身が百貨店で販売スタッフとして勤務しており、常に販売スタッフの給与が低いと感じておりました。能力があるスタッフは正当な評価をされるべきであるという思いから、派遣会社ユースフルを設立いたしました。

■販売コンサルを始めたきっかけ■

派遣では、様々な業種のメーカー様の催事をお引き受けすることがあります。催事をお引き受けする中で「なぜ売れるのか?」「なぜ売れないのか?」がPOPUPをこなすうちにわかるようになり、百貨店のバイヤー様達から「今、何が売れるのか?」「催事をコーディネートして欲しい」というご相談やご提案を受けることが多くなり、それならば弊社で催事をお引き受けし「売れる物ばかりを集めたら失敗しない催事になる」という理念を基に催事を始めたのが、今の仕事のきっかけです。



■物には売れる法則がある■

物には売れる法則があります。物・場所・人、この3つのどれが欠けても販売はうまく行きません。(もちろん、ディスプレイにも法則がありますが)何より重要なことは「思いのあるもの」「本気で真剣に制作したもの」は必ず人の心を揺さぶりお客様の足を止めるということです。逆に思いのないもの(海外で安く仕入れて高く売る・売り逃げゴメンという商品)もたまたま目にしますが、消費者は冷静であり、このようなものは見破られます。

■昔取った杵柄■

弊社には様々な業種の企業様、メーカー様が百貨店に出店したいとご相談に来られます。メーカー様や作家さんは商品を作ったり、開発したりするのに全力を尽くしている為、パッケージや演出までは頭が回らないことがほとんどです。実は代表である私自身がディズニーランドのお土産用の文房具デザイナーをしていた実績があり、パッケージデザイン・



商品のプロデュース・ディスプレイデザインが可能で、特にパッケージデザイン・百貨店などに提出するプレゼン資料制作は、弊社の得意分野です。商品企画から現場に優秀なスタッフを派遣するまで(入口から出口まで)を担えるのは、他社様とは違う弊社の大きな強みです。

■コロナの影響■

コロナで世間の動きが止まった時、多くの会社がこのコロナに苦しんだことと思いますが、弊社も例外なく被害を受けました。百貨店がクローズした結果、派遣はゼロになり、催事も2年近く行われず。その上、私自身もコロナで1ヶ月寝込み、会社の経営もガタガタと崩れ始めました。会社をたたむわけには行かず、「一つの業種に拘っている場合ではない。私にはデザインの才能がある。」そう思い、生き残る術を考え、昔取った杵柄であるデザイン、イラストを会社の柱とし、何とか辛い2年を切り抜けました。

■人間万事塞翁が馬■

2022年7月頃から百貨店の催事も徐々に増え始め、今現在ではほぼ毎月、各百貨店様からお声がかかるようになり、派遣はゼロになったものの百貨店と繋がりたいメーカー様と百貨店の間に立ち、コンスタントにPOPUPを展開しています。何事も良い時もあれば悪い時もあり、2022年はV字のどん底で砂を噛むような経験をしたからこそ奮起して這い上がった、そのように感じます。今後も「良い商品があるのに売り方がわからない。どうやって百貨店に繋がってよいかわからない」そんなまじめに商品開発をしている方のために、ストーリーや世界観を大事にし、拘りをエンドユーザーにお伝えすることが弊社の役割と考えております。



《寄稿者》

販売プロデュース
パッケージデザイナー
株式会社ユースフル
代表取締役
本 まなみ 氏

新 会 員 の ご 紹 介

スマートカルチャーゲートウェイ株式会社

代表者：代表取締役 内田 清志
所在地：東京都品川区西品川3-9-14 IP DREAM内
URL：https://www.smart-culture-gw.jp
主要業務：
多言語同時通訳ソリューションの企画・開発・販売

Smart Culture Gateway

当社の特色：

当社は世界中の人々が言語の壁無くコミュニケーションができる世界の実現をめざし、総務省「グローバルコミュニケーション計画2025」に基づきNICT*が開発している翻訳エンジンとIBMが開発しているWatson AIエンジンを統合した、世界唯一の翻訳ソリューションをはじめとして、「スマリンガルファミリー」として多様な翻訳・通訳ニーズに対応する各種サービスを提供しております。

*：国立研究開発法人 情報通信研究機構

福岡貿易会からのお知らせ

今後開催予定のセミナー

※予定につき変更の場合があります。「福貿ビジネスラボ」を除き、会員以外の方の受講も可能です。

○ 貿易実務入門編

【日 時】 令和5年8月22日(火) 9:30～16:00
【会 場】 ハイブリッド開催
会場：福岡商工会議所 新304会議室
オンライン：ZOOMミーティング
【講 師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 貿易実務基礎編

貿易実務知識の確認と海外営業・調達の基礎

【日 時】 令和5年8月23日(水) 9:30～16:00
【会 場】 ハイブリッド開催
会場：福岡商工会議所 新304会議室
オンライン：ZOOMミーティング
【講 師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 外航貨物海上保険セミナー

【日 時】 令和5年9月14日(木) 14:00～16:00
【会 場】 ハイブリッド開催
会場：福岡商工会議所 新304会議室
オンライン：ZOOMミーティング
【講 師】 三井住友海上火災保険(株)
【受講料】 無料

○ 実務経験者のための食品輸入実務セミナー

【日 時】 令和5年10月19日(木) 14:00～16:00
【会 場】 ハイブリッド開催
会場：福岡商工会議所 新304会議室
オンライン：ZOOMミーティング
【講 師】 福岡検疫所
(一財) 食品環境検査協会福岡事業所
【受講料】 無料

○ 貿易実務基礎プラスアルファ編

輸出・輸入・三国間貿易と貿易証明の上手な利用法

【日 時】 令和5年11月15日(水) 9:30～16:00
【会 場】 ハイブリッド開催
会場：福岡商工会議所 新304会議室
オンライン：ZOOMミーティング
【講 師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 貿易実務基礎プラスアルファ編 貿易価格算出とそのノウハウ

【日 時】 令和5年11月16日(木) 9:30～16:00
【会 場】 ハイブリッド開催
会場：福岡商工会議所 新304会議室
オンライン：ZOOMミーティング
【講 師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 5,000円/一般 10,000円

○ 英文契約書講座入門編

【日 時】 令和5年12月14日(木) 13:30～16:30
【会 場】 オンライン(ZOOM ミーティング)
【講 師】 国際法務(株) 代表取締役 中矢 一虎氏
【受講料】 福岡貿易会会員 3,000円/一般 6,000円

<夜間講座>

○ ビジネス英会話講座中級

【日 時】 令和5年9月7日～12月21日 全15回
毎週木曜日 19:00～20:30(除く11月23日)
【会 場】 福岡貿易会事務所
【対 象】 目安として英検2級、TOEIC600～800程度の方
【講 師】 Adam Stone 氏
【受講料】 福岡貿易会会員 28,000円/一般 42,000円

○ 初めての韓国語会話(後期)

【日 時】 令和5年11月1日～令和6年3月6日 全16回
毎週水曜日 18:45～20:15(除く11月23日)
【会 場】 福岡貿易会事務所
【対 象】 ハングルが読めて、学習歴半年ほどの方
【講 師】 福岡韓国語学校ウリ 代表 ペ ミンスク 氏
【受講料】 福岡貿易会会員 27,000円/一般 43,000円

<福貿ビジネスラボ(会員限定)>

○ 第38回福貿ビジネスラボ

【日 時】 令和5年8月28日(月)
【会 場】 福岡貿易会事務所
【スピーカー】 A&S福岡法律事務所
【参加費】 無料

○ 第39回福貿ビジネスラボ

【日 時】 令和5年9月25日(月)
【会 場】 福岡貿易会事務所
【スピーカー】 中国駐福岡総領事館 領事 胡 凌鸚 氏
【参加費】 無料

- 発行/ 公益社団法人福岡貿易会
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前二丁目9番28号7階
☎ 092 (452) 0707 FAX 092 (452) 0700
- 発行日/令和5年7月15日 ●印刷/株西日本高速印刷

